大町病院を守る会会報

No. 54
2017 年 6 月発行
大町病院を守る会
発行責任者北村喜男

病院危機に私たちは何ができるか（総会報告）

市民と主役の職員が力を合わせよう

規約改正、会費は個人 1 口 1,000 円、団体 1 口 2,000 円に

市立大町総合病院を守る会は、5 月 20 日（土）午後 2 時から大町病院南棟「さくら」講堂において第 8 回総会を開催しました。北村喜男会長が挨拶の後、議長に就任し経過報告、決算、新年度の事業計画、予算案を決定しました。出席者は農繁期と重なったこともあり委任状と合わせ 178 人でした。来賓として牛越徹大町市長代理市河千春総務部長、勝野富男大町市議会議長、井上善博大町病院院長・事業管理者が出席されそれぞれの立場から祝辞を述べられました。諏訪光昭長野県議会議員は公務のため欠席されましたが心のこもったメッセージを送っていただきました。事業報告はパワーポイントで行い、会計では多額の寄付を頂いたことからスチール製物置を購入したことを報告しました。総会後太田久彦大町病院副院長の公開講演会が開催され、約 50 人を超える参加者で大いに盛り上がりました

28年度活動の経過概要

会結成7年目の取組みは、プランター花植え、病院祭手伝い、公開講演会、新任医師・職員の歓迎会、医師・職員との交流を深めるためのキノコ狩り・キノコ汁交流会。庭木剪定作業、花の植栽・ガーデニング、ありがとうメッセージ、会報発行、会員拡大などに取り組んだ。イルミネーション点灯式、続いてイルミネーションコンサートを開催し患者、市民、職員に癒しを提供した。常時研修医・学生が大勢研修に来られ、懇談・懇親を深めた。12月新聞報道で「病院が独立行政法人に移行を検討」との記事を掲載。直ちに役員会、続いて公開地域懇談会を開催した。大町病院は、現行の地方公営企業法全部適用の中で経営再建を図る見込み。県健康福祉部医療推進課主催の「地域医療シンポジウム」が開かれパネリストとして参加した。財政的には大町市からの負担金、会費、寄付金などで円滑な活動が実施でき、病院敷地にスチール製の物置を設置した。

平成２８年度決算報告

収入の部　　（単位：円）

費　目	予　算			決　算	比　較	説 明
	当　初	2月補正	計			
繰越金	157,000		157,000	157,404	404	
会　費	260,000		260,000	302,000	42,000	個人230人　団体37
寄付金	10,000	25,000	35,000	111,000	76,000	鈴木滋医師等寄付
雑収入	13,000		13,000	25,504	12,504	カレー・ペコロス券販売手数料　他
負担金	520,000		520,000	508,000	−12,000	市地域公設医療機関支援活動負担金
合　計	960,000	25,000	985,000	1,103,908	118,908	

支出の部

費　目	予　算			決　算	比　較	説 明
	当　初	2月補正	計			
謝　礼	150,000	5,000	155,000	152,000	3,000	講師等謝礼
事業費	340,000	−60,000	280,000	277,799	2,201	きのこ狩り、花植え高所作業車、講演会チラシ折込、病院祭、歓迎会、交流会研修医懇談会イルミネーションコンサート他
使用料	20,000	−10,000	10,000	0	10,000	
印刷費	20,000	−10,000	10,000	6,560	3,440	会報他
通信費	200,000	−20,000	180,000	173,118	6,882	会報郵送料はがき
旅　費	20,000	−15,000	5,000	0	5,000	
保険料	20,000	−10,000	10,000	9,250	750	ボランティア保険掛け金等
消耗品費	100,000	−20,000	80,000	73,902	6,098	事務用品、用紙・インク・花壇整備用品、イルミライン他
食料費	50,000	15,000	65,000	64,608	392	医師懇談会、作業お茶・菓子代他
予備費	40,000	150,000	190,000	136,300	53,700	スチール物置設置
合　計	960,000	25,000	985,000	893,537	91,463	

（収入）1,103,908−（支出）893,537＝210,371　　残210,371円は次年度へ繰り越す

平成 28 年度会計監査報告

1　実施日　　4 月　12 日
2　場　所　　大町病院応接室
3　監査項目　金銭出納簿、通帳および証拠書類
4　立会人　　北村喜男　高橋博久
5　監査結果　上記事項について適正に処理されていることを認めます。

会計監査　西 澤　忠 司　　㊞
内 山　　博　　㊞

具体的な取り組み

◇**会員の拡大**
市民・職員を中心に

◇**医師・職員家族との交流会**
秋１０月の日曜日・・キノコ狩りとキノコ汁（大黒町有林）参加費・・・500 円
冬　１月の日曜日・・雪遊び「かんじき、ソリ・雪上車」（中山高原）参加費・・500 円

◇**地域懇談会・講演会**・病院の医師をお願いし講演と懇談会をセットで開催

◇**病院祭のお手伝い**
６月１８日（日）早朝より

◇**新入職員歓迎会**（病院と共催）

◇**研修医などの歓迎会**

◇**役員学習会**

◇**花壇の草取り**　８月２０日（日）　午前 6 時 30 分玄関前集合

◇**庭木剪定**　　１０月　８日（日）　午前 9 時玄関前集合

◇**ありがとうメッセージの開扉**
８月４日（金）　　２月９日（金）

◇**イルミネーションの設置**・・・１１月の日曜日　午前 10 時～
点灯・・・　未定　　午後 18 時～

◇**会報の発行**

平成 29 年度予算が決まりました

収入の部　　（単位：円）

費　　目	金　　額	積　算　内　訳
繰　越　金	210,371	
会　　費	270,000	個人 200 人　団体 35
負　担　金	520,000	市地域公設医療機関支援活動、参加者負担金
寄　付　金	10,000	
雑　収　入	3,629	
合　　計	1,014,000	

支出の部

費　　目	金　　額	積　算　内　訳
謝　　礼	150,000	講師等謝礼、高所作業車依頼等（費用弁償込）
事　業　費	380,000	秋・冬交流会の企画運営、イルミネーション、研修医等歓迎会他
使　用　料	20,000	講演会、懇談会会場使用料、車両借上
印　刷　費	20,000	会報印刷、封筒印刷、議案書印刷等
通　信　費	200,000	会報郵送代、ハガキ
旅　　費	20,000	市外出張旅費
保　険　料	20,000	ボランティア・行事保険掛け金
消 耗 品 費	100,000	事務用品、インク、封筒、花壇整備用品他
食　糧　費	60,000	医師懇談会、作業お茶・菓子代
予　備　費	44,000	
合　　計	1,014,000	

規約が改正されました

①第 7 条（役員）
　現行　会長は本会を代表し会務を総理し、・・・・
　改正　会長は本会を代表し会務を総理し、**会議の議長を務める。**

②第 9 条（会費および会計年度）
　現行　本会の経費は、個人会費年 1,000 円・団体会費年 2,000 円、
　改正　本会の経費は、個人会費年 **1 口** 1,000 円・団体会費年 **1 口** 2,000 円と改正する。

附則　本会則は、2017 年 5 月 20 日より施行する。

役員が選出されました

顧　問	松澤　郁子		幹　事	丸山　令江子	（大町）	幹　事		（池田）
会　長	北村　喜男		幹　事	渡辺　克郎	（大町）	幹　事	下條　　勉	（市職労）
副会長	海川　明文		幹　事	相沢　文人	（大町）	幹　事	高野　隆子	（病院労組）
副会長	渋田見　博		幹　事	島田　元実	（大町）	幹　事	山崎　孝子	（女性団体）
事務局長	種山　博茂		幹　事	中島　一郎	（大町）	幹　事	市河　千春	（行政）
次　長	塩原　義夫		幹　事	伊藤　芳行	（大町）	幹　事	竹本　明信	（行政）
次　長	柳沢　英幸		幹　事	太田　美知子	（平）	幹　事	赤羽　健次	（体育協会）
次　長	勝野　健一		幹　事	松尾　忠久	（平）	幹　事	村山　潤	（大町岳陽高）
次　長	高橋　博久		幹　事	清水　あさひ	（常盤）	幹　事	川上　晴夫	（病院）
幹　事	黒岩　良介	（大町）	幹　事	中島　節子	（常盤）	幹　事	志賀　一夫	（病院）
幹　事	種山　良治	（大町）	幹　事	酒井　孝芳	（美麻）	幹　事		（薬剤師）
幹　事	小林　千恵子	（大町）	幹　事	篠崎　久美子	（白馬）	監　事	内山　　博	
幹　事	神社　正幸	（大町）	幹　事	田中　栄一	（白馬）	監　事	西澤　忠司	
幹　事	江津　悌雄	（大町）	幹　事	小池　利治	（小谷）			
幹　事	磯貝　匡弘	（大町）	幹　事		（松川）			

市立大町総合病院副院長

太田久彦先生講演会に大勢が聴講

5月20日、総会後の午後3時から「さくら」講堂で、太田久彦副院長による「医療倫理について」と題して講演が行われました。守る会員、市民など50人余が傾聴しました。

先生は高齢社会と医療の在り方、特に終末期医療に当たっては医師をはじめ医療関係者と患者とその家族が信頼関係をもって対応していくことが重要だと話されました。身近に高齢者・終末期を控えている家族を抱えている聴講者は自分の問題として受け止め、関係するみんなが納得のいく終末期医療について考えました。

病院花壇の草取り花植えに汗流す

多くの職員協力のもとペチュニアをプランターへ

5 月 20 日（土）午前 9 時から病院玄関前で 80 余ポットのペチュニアをプランターに植えました。

晴天にも恵まれ大勢の看護師さんはじめ会員３５人が、草取りなどの作業に汗を流しました。太田久彦先生、青木俊樹先生も参加いただきました。ペチュニアの花は今シーズン通して咲き続けます。作業いただいたみなさんありがとうございました。汗を流した後はお茶で休憩し、西澤千文看護部長がたくさん差し入れてくださった「バタどら」を皆でいただきました。また須沼翁草の会の皆さん 3 人は翁草３０株を花壇に植えられました。幸町の山田一英さんからはクリスマスローズ、あやめはじめ沢山の花の苗を頂き南棟入り口北側に植えました。

お知らせ　病院祭は６月１８日（日）午前８時３０分からです。

７月１５日に守る会と病院労組が共催して職員・家族交流焼肉会が開かれます。（役員対応）